

大人が思いつかない作品がズラリ

都北地区学校創意工夫作品展

子どもたちが夏休み期間中に作った作品を展示する都北地区学校創意工夫作品展が9月18日から20日の3日間、ウエルネス交流プラザで行われました。本市と三股町の小中学校35校の児童、生徒が751点の作品を出品。桑山英華さん（五十市小5年）の作品「みんなで楽しむふえ」は、竹で作った6本の笛に空気入れを取り付け、パイプオルガンのように同時に音を奏でる作品。学校生活や普段の暮らしの中からヒントを得た作品が来場した多くの観客の目を楽かせていました。



子どもたちの笑顔が広がる

よかも よかど みゃこんじょ

口蹄疫被害復興イベントとしてよかもよかどみやこんじょが9月19日、JR都城駅前広場周辺で行われました。ステージではちゃぶ台返しなどのゲーム大会のほか、沖水中学校吹奏楽部などが演奏を披露。訪れた家族連れらは、フラフープなどが楽しめるちびっこ広場で遊んだり、乗り物広場で消防車両や自衛隊車両などに実際に乗ったりして祭りを楽しんでいます。はしご車に乗った山下碧衣さん（祝吉小4年）は「下のみんなが小さく見えて、足が震えました」と初めての体験に驚いていました。



平和への誓いを新たに

戦没者・空襲犠牲者合同追悼式

明治以降に戦争の犠牲となった7,331人の合同追悼式が9月21日、総合文化ホールで行われ、遺族らおよそ600人が参加しました。式では犠牲者の冥福を祈る黙とうの後、長峯市長が「今日の発展は英霊諸氏とご遺族のご支援のおかげです。今後も郷土の発展のため努力を続けます」と誓いました。また、「家族にあてた最後の手紙 戦争の体験談」と題して竹原由紀子さんと宮田若菜さんによる手紙の朗読が行われたほか、大玉小学校の児童15人による平和へのメッセージが発表されました。



大輪の花火に拍手喝采

2010山田のかかし村まつり

秋晴れの空の下、2010山田かかし村まつりが9月25日、一堂ヶ丘公園で盛大に開催されました。ステージショーや花火を目当てに約1万人が来場。芸能発表では地元愛好会など9団体がステージ上で日ごろの練習の成果を披露し、訪れた来場者から大きな拍手が送られていました。家族と訪れた上ノ原真理さん（五十町）は「久しぶりに山田町の祭りに来ました。子どもたちが出店を楽しみにしているので花火が始まるまで買い物をします」と嬉しそうに話していました。





逸品に心を込めて

みやこんじよ逸品フェア

市内の33店舗が参加し、自慢の逸品を販売するみやこんじよ逸品フェアが9月25日から10月17日まで開催されました。フェアの開幕に合わせて展示会を9月25日、26日の2日間、イオンモール都城で開催。展示会では地域活性化に取り組む都城商業高校の3年生18人が店主らのサポートとして接客や販売を手伝いました。樋口真理奈さん（都城商業高校3年）は「来場者が多く、いい経験をさせてもらいました。お客さんから笑顔がいいねと言われうれしかった」と販売体験を楽しんだようでした。



砂上の熱い戦い

ビーチバレーJBVツアー

10月1日から3日まで、JBVツアー第6戦霧島酒造オーブンが志比田町の霧島フアクトリーガーデン特設コートで開催されました。今年で12回目となる今回は男女各8チームが出場し、砂上での熱い戦いを繰り広げました。会場には朝日健太郎選手や浅尾美和選手ら人気選手のプレーを一目見ようと多くの観客が来場し、お目当ての選手に声援を送っていました。毎年来るという山田公子さん（宮崎市）は「去年からメンバーも変わり、若手が台頭してきて見ていて楽しみです」と話していました。



復興の秋まつり 元気な高崎をPR

2010高崎秋まつり

高崎秋まつりが10月10日、高崎町総合公園で開催され多くの人が出でにぎわいました。口蹄疫で元気をなくしたまちに活気を取り戻そうと地元商工会が初めて主催。会場では、牛、豚、鶏の焼き肉が振る舞われ、訪れた家族連れらは舌鼓を打っていました。また、バンド演奏や保育園児らの踊りが披露されたほか、1万発の花火が満天の星空を彩り、フィナーレを飾りました。椎茸のコマ打ちを体験した松下蓮くん（三股西小5年）は「シイタケが生えてくるのが楽しみ」と笑顔で話していました。



静寂な中での熱い戦い

女流王将戦第1局都城大会

10月17日、霧島フアクトリーガーデン（志比田町）内の吉助で女流王将戦第1局が行われ、清水市代女流王将に里見香奈女流名人が挑みました。本市で開催されるのは11回目。同ガーデン内では、高崎一生五段による大盤解説も行われ、約80人の将棋ファンが熱心に見入っていました。盤上での静かな戦いは清水王将が熱戦を制し先勝。対局を観戦した鈴木絵里奈さん（別府市）は「プロの対局に刺激を受けました。将来、ここで対局してみたいです」と目を輝かせていました。





日本ボーイスカウト宮崎連盟 都城第1団

団委員長 山口洋一さん



9月26日にウエルネス交流プラザで発団式が行われた日本ボーイスカウト宮崎連盟都城第1団。本市に2年ぶりに復活したこの団の団委員長が山口洋一さん（郡元町・61歳）です。

イギリスが発祥のボーイスカウトは、青少年が自分の力で健康管理ができ、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技術を習得し実践するという精神のもと世界中で活動していて、その実績が認められ

ています。

準備当初は、指導者不足や設立後に続けていけるかどうかなど多くの不安材料が山積みであったために団の設立には消極的でしたが、準備が進む中、ボーイスカウトの目的や意義に賛同し協力してくれる元市職員の皆さんを中心とした人たちの熱意に動かされ、設立に向けて運営資金の調達や子どもたちの入隊募集などに努力し、念願の設立を迎えました。

「お金で何でも買える世の中、子どもたちに野外活動などを通して生き抜く力をつけてもらいたい」と話す山口さん。今回入隊した5歳から小学1年生のビーバースカウト隊21人と小学2、3年生のカブスカウト隊19人を中心に今後、赤い羽根共同募金活動や遊びを取り入れた活動を行っていきます。

「子どもたちにロープの使い方や火おこしなど多くの野外体験を通して、自分で考える能力をつけさせるためには、それらを指導できる人間を育成することが必要」と指導者の育成が今後の課題と話す山口さん。

現在、ビーバー隊長やカブ隊長を中心に自然体験する場所を確保したり、プログラムを作ったりと大忙しの毎日ですが「ボーイスカウトに入隊した子どもたちが、リーダーとして地域に貢献する姿が見たい」と子どもたちの将来に指導者や関係者の夢は膨らみます。

都城讃歌

【報恩謝徳】

河野 久さん



かわ の ひさし
河野 久

◎プロフィール

昭和55年平塚町生まれ。都城西高校卒業。英サセック
ス大学国際開発研究所(IDS)より国際開発学修士を取
得。現在は外務省在ケニア日本国大使館経済協力調
整員

現在私はケニア共和国の首都
ナイロビにある日本大使館に勤
務しています。主な仕事内容
は、ケニア政府、英国などの他援
助国および世界銀行などの国際
機関との会合に出席し、ケニア
の援助方針について話し合った
り、日本のケニアに対する援助
政策策定に政策・経済分析の面
から携わったりすることです。
ケニアは近年目覚ましい経済発
展を遂げ富裕層も増えてしまし
たが、依然として国民の大半は
経済的に苦しい生活のままです。
しかし、ケニア人はそのよ
うな状況でも常に前向きで人に
優しく、私は仕事でその姿勢に
大いに助けられています。約半
年間ケニアで働き、都城人はそ

ういった良い所がケニア人と似
通っていると常々感じています。
先日、所属していた都城西高バ
スケットボール部の元部員同士の
結婚式に出席するため一時帰
郷したのですが、披露宴で十数
年振りに再会した友人達は温か
く私を迎えてくれ、外国でも頑
張れと応援してくれました。ま
た、都城の家族、親戚、親友は
数十年にわたり私を支え続けて
くれており、大変感謝していま
す。温かく、そして前向きに私
を支えてくれていた都城とケニ
アの人々に将来少しでも恩返し
ができるように、そして、都城
とケニア、ひいては日本とアフ
リカの架け橋になれるように精
進していきたいと思っています。

学校へ行こう

高城小学校

高城町穂満坊20番地 ☎58-2301



◎学校のシンボル 「イチョウ」

夏には大きな木陰が
でき、みんなの休憩の
場所になっています。
秋には黄色い葉をつ
け落ち葉の上で子ども
たちが楽しそうに遊び
ます

自慢の運動会

- 6年 和田紗那香さん
- 6年 久土地鈴奈さん
- 6年 天神稀未花さん
- 6年 櫻木ひかるさん

高城小学校の運動会は、5・
6年生を中心に、放送や審判、
出発合図などすべての係を児童
だけで行っています。そして、
全校児童397人で力を合わせ
運動会を作り上げています。
優勝するためには、正々堂々
と勝負して勝つこと、応援賞を
取るためには、全員が大きな声
を出し切るなど、リーダー
を中心にみんなで協力し、心を
一つにして取り組むことが大切

です。今年の運動会は、あいに
くの天気でしたが児童全員が、
ダンスや団技、徒走など全部の
競技に力を出し切りました。私
たち6年生は、地域の伝統の「奴
踊り」を披露しました。法被を
着て豆絞りをつけ扇子を持ち、
三味線や太鼓の生演奏に合わせ
て踊りました。「運動会」とい
う一つの行事で、みんなのきず
ながとても深まったと思いま
す。このきずなを学校生活に生
かしていきたいと思っています。
これからも、高城小学校の自
慢である運動会を自分たちの手
で運営し作り上げ、そして全校
児童で活動を続けていって欲し
いと願っています。